2025年12月1日
株式会社Luup
「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会
構成団体：　飯能市
株式会社ムーミン物語
西武鉄道株式会社
飯能商工会議所
一般社団法人奥むさし飯能観光協会

Luupと「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会が業務協力契約を締結

12月1日より飯能市におけるマイクロモビリティシェア「LUUP」の実証実験を拡大

株式会社Luup（本社：東京都品川区、代表取締役社長兼CEO：岡井大輝、以下 Luup）と「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会（以下 本協議会）は、この度、自治体・企業・団体が主体となり「LUUP」を地域に導入・運営いただけるサービス「LUUP for Community」の業務協力契約を締結し、12月1日（月）より飯能市内におけるマイクロモビリティシェア「LUUP」の実証実験を拡大することをお知らせします。



｜導入の背景

Luupは“街じゅうを「駅前化」するインフラをつくる”をミッションに掲げ、事業を通じて日本各地の移動課題を解決すべく、2020年より電動マイクロモビリティのシェアリングサービスを展開しています。電動・小型・一人乗りの電動マイクロモビリティを包括的に取り扱うことで、ファースト・ラストワンマイルの移動手段を確立し、全ての人が自由に移動できる未来を目指しています。

「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会は、飯能市・株式会社ムーミン物語・西武鉄道株式会社の3者により、2024年8月9日に締結した「飯能市・株式会社ムーミン物語・西武鉄道株式会社の地域活性化に向けた連携に関する基本協定」で掲げる「ムーミンに会えるまち、はんのう」のシティプロモーションを推進するために飯能商工会議所および一般社団法人奥むさし飯能観光協会を加えた５者で発足した協議会です。

飯能市は、美しい自然景観に加え、飯能河原や宮沢湖畔のムーミンバレーパーク・メッツァビレッジなど、魅力的なスポットが点在していますが、各所へのアクセスが課題となっていました。Luupはこれまでにも飯能市内で電動マイクロモビリティの導入実験を重ね（※）、飯能市の課題解決に貢献してまいりました。

この度、これまでの取り組みを発展させ、飯能市の市街地と主要観光エリア間でのよりスムーズな移動を両者が協働して取り組むため、業務協力契約を締結し「LUUP for Community」の導入に至りました。

この度業務協力契約の締結に基づき、飯能市内に新たにLUUPのポートを5箇所設置し、2025年12月1日（月）よりサービス提供を開始します。過去の飯能市でのLUUPの導入実績で得られた知見を活かし、電動キックボードと電動アシスト自転車を導入することで、観光客の皆様に新しい移動の選択肢を提供し、街全体の周遊促進に貢献してまいります。

※1…Luupプレスリリース「埼玉県飯能市で「LUUP」がご利用可能になります」
（https://luup.sc/news/2024-02-19-hanno/）

｜「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会 事務局長
奥むさし飯能観光協会 沼崎 修一氏 コメント

「この度、「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会（飯能市・㈱ムーミン物語・西武鉄道㈱・一社）奥むさし飯能観光協会・飯能商工会議所で構成される）と株式会社Luupは業務協力契約を締結いたしました。実証実験として、飯能市内に５箇所のポートを設置し、利用状況を見ながら最大１２ポートの設置を目指します。飯能市は、美しい自然と、天覧山や飯能河原、宮沢湖畔にあるムーミンバレーパーク・メッツァビレッジなど、魅力的なスポットが点在しています。各所へのアクセスが課題となっていたことから、12月1日より電動キックボードや電動アシスト自転車といった新しい移動手段を導入することで、観光客の皆様が市街地と観光エリアをよりスムーズに、自由に回遊できるよう、市内回遊性の向上に努めてまいります。このLuupの導入が、飯能のさらなる魅力発掘と観光消費の拡大につながることを期待しています。皆様には、安全に留意し、飯能の街歩きを存分に楽しんでいただきたいと思います。

Luup 代表取締役CEO 岡井大輝のコメント

「この度、「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会様との連携を大変嬉しく思います。飯能市が抱える観光地へのアクセス課題に対し、過去の実証実験の知見を活かし、電動マイクロモビリティによる新たな移動手段を提供します。これにより、市街地と観光エリアの回遊性を高め、当社のミッションである「街じゅうを『駅前化』するインフラをつくる」を飯能市で具現化してまいります。LUUPが飯能市の周遊促進と地域活性化に貢献できるよう、安全を最優先に尽力いたします。」

「LUUP」サービス概要

・内容：マイクロモビリティシェア

・詳細：スマートフォンアプリ「LUUP」を用いて、電動キックボードに乗車し、ポートからポートへの移動ができます。

・サービス開始日：2025年12月1日（月）

・ご利用料金:ライド基本料金 50円（税込）+ 時間料金 1分あたり15円（税込）

・車両台数：
-電動キックボード：20台
-電動アシスト自転車：20台

・ポート数：5ポート
-飯能駅 北口（埼玉県飯能市仲町11）
-東飯能駅 西口（埼玉県飯能市東町1）
-OH!!!～発酵、健康、食の魔法!!!～（埼玉県飯能市飯能1333）
-メッツァビレッジ（埼玉県飯能市宮沢327-6）
-飯能中央区行政センター（埼玉県飯能市飯能60-1）

・ご利用可能時間:24時間

・電動キックボードのご利用について:アプリから①年齢確認書類の登録と②交通ルールテストの連続満点合格が電動キックボードのご利用条件となります。

・保険:電動キックボードや電動アシスト自転車に乗車中の事故における、対物賠償、対人賠償、ご自身のお怪我が補償の対象となります。
https://support.luup.sc/hc/ja/articles/360051962573

｜「LUUP for Community」とは

自治体・企業・団体が主体となって、日本全国どこでも「LUUP」を導入・運営いただけるサービスです。各地域の短距離移動課題に寄り添い、それらを解決するための手段としてご活用いただくことで、事業やまちの価値向上に貢献します。地域の施設や観光スポット、ホテル等を中心としたまちやコミュニティ内にて「LUUP」を導入・運営いただき、移動課題が解決されることで、各施設には集客や送客を、ユーザーにはより多くの選択肢や自由な移動体験を提供することが可能になります。

Luupは車両や各種必要となる機能を提供し、導入先の皆さまには導入費用をお支払いいただいた上で、充電などの簡単なオペレーションを現地で担っていただきます。東京23区や大阪市など、LUUPの展開エリアであれば通常通りポート設置のご案内となりますが、そのようなエリアから離れている場合は基本的にお申し込みいただくことが可能です。

詳細およびお申し込みについては、特設サイト（https://lp.luup.sc/LfC/Luup_for_Community）をご覧ください。

【会社概要】

株式会社Luup
・所在地：東京都品川区西五反田八丁目9番地5号 FORECAST五反田WEST７階
・代表者：岡井大輝
・創　業：2018年7月
・URL：https://luup.sc/
・アプリダウンロードURL：https://ride-your-city.luup.sc/Myjb/cfcdb04a
※LUUPアプリは、iOS 16 以降、iPhone 8 以降 （iPhone SE 第 1 世代 を除く）、Android OS 10.0 以降の端末でお使いいただけます。アプリを最新にアップデートの上、ご利用ください。
※表記について：会社名は「株式会社Luup」、サービス名は「LUUP」と表記しています。

一般社団法人　奥むさし飯能観光協会
・所在地：埼玉県飯能市本町1-7
・事務局長　沼崎修一
・営業時間：9：00～17：00
・TEL：042-980-5051
・Mail:hannokanko@gmail.com